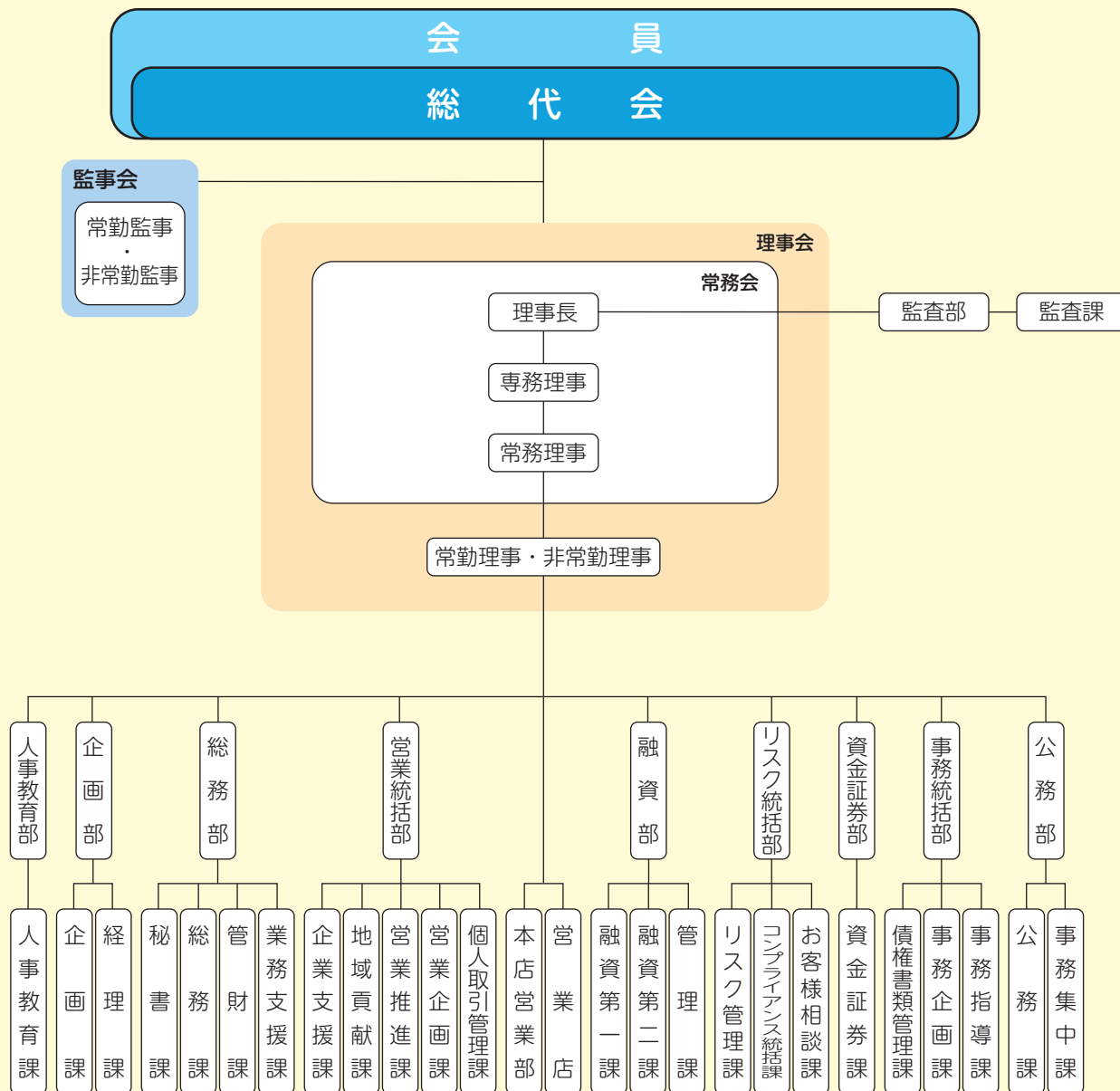


総代会とは

知多信用金庫組織図

(令和6年7月1日現在)

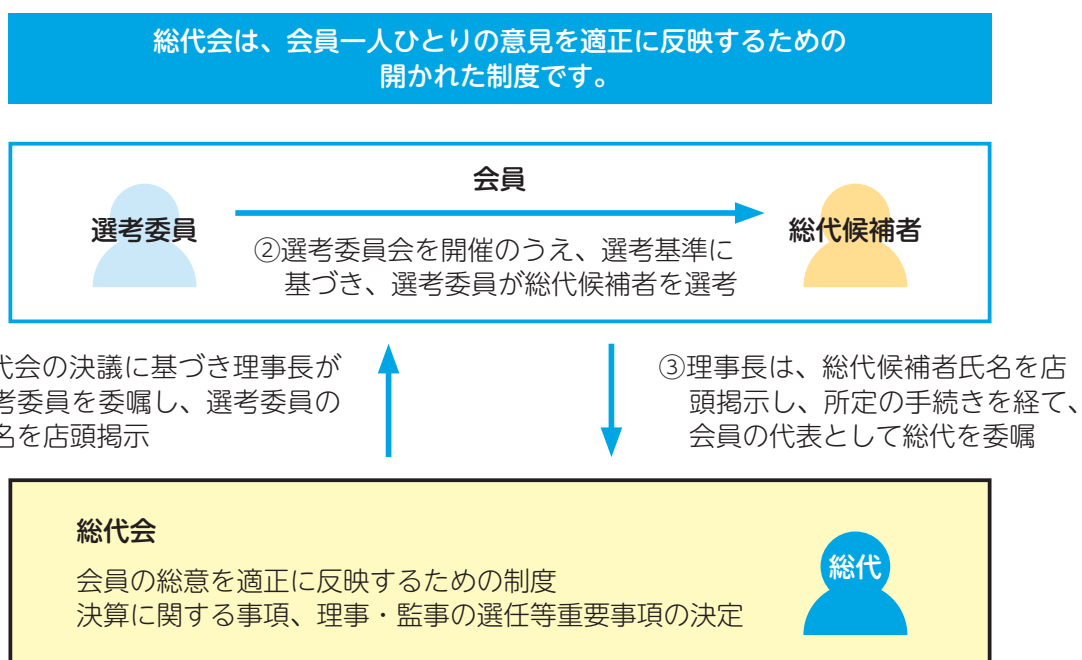


総代会制度について

信用金庫は、会員同士の「相互信頼」と「互恵」の精神を基本理念に、会員一人ひとりの意見を最大の価値とする協同組織金融機関です。したがって、会員は出資口数に関係なく、一人一票の議決権を持ち、総会を通じて当金庫の経営に参加することとなります。しかし、当金庫では、会員数がたいへん多く、総会の開催は事実上不可能です。そこで、当金庫では、会員の総意を適正に反映し、充実した審議を確保するため、総会に代えて総代会制度を採用しています。

この総代会は、決算、取扱業務の決定、理事・監事の選任等の重要事項を決議する最高意思決定機関です。したがって、総代会は、総会と同様に、会員一人ひとりの意見が当金庫の経営に反映されるよう、会員の中から適正な手続きにより選任された総代により運営されます。

■ 総代会の仕組みについて



■ 総代について

- ・ 総代の任期は3年です。
- ・ 就任時点で75歳を超えない会員です。
- ・ 総代の定数は定款により80人以上100人以内で、会員数に応じて各選任区域ごとに定められており、令和6年6月18日現在88人です。

■ 総代の選任方法について

総代は、会員の代表として、会員の総意を当金庫の経営に反映する重要な役割を担っています。

そこで総代の選考は、総代の選考基準（注）に基づき、次の3つの手続きを経て選任されます。

- ① 会員の中から総代候補者選考委員を選任する。
- ② その総代候補者選考委員が総代候補者を選考する。
- ③ その総代候補者を会員が信任する（異議があれば申し立てる）。

（注）総代の選考基準

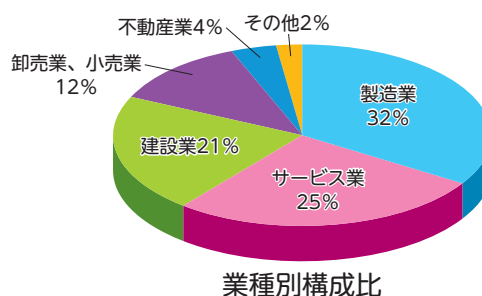
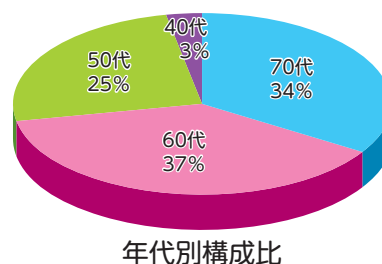
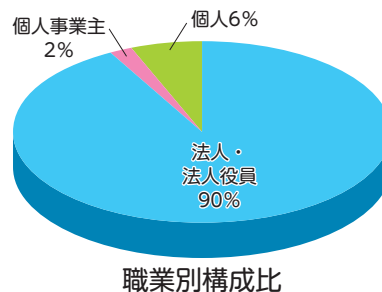
1 総代の資格

- ・ 総代は、当金庫の会員でなければならない。

2 選考の基準

- ・ 地域における信望が厚く、金庫の総代として相応しい方
- ・ 人格・識見ともに優れ、良識をもって正しい判断ができる方
- ・ 信用金庫の使命を十分理解している方
- ・ 当金庫の理念をよく理解している方
- ・ その他、総代候補者選考委員が適格と認める方

■ 総代の属性別構成比（令和6年6月18日現在）



（注）1. 比率は小数点第1位以下を切り捨てのうえ表示しています。
2. 業種別構成比は個人を除いて算出しています。

総代会とは

■ 総代が選任されるまでの手続きについて

地区を5区の選任区域に分け、各選任区域ごとに総代の定数を定める。

1 総代候補者選考委員の選任

総代会の決議により、選任区域ごとに会員のうちから選考委員を委嘱

選考委員の氏名を店頭に掲示

2 総代候補者の選考

選考委員が総代候補者を選考

理事長に報告

総代候補者の氏名を、1週間店頭掲示

左記掲示について中部経済新聞に公告

異議申出期間（公告後2週間以内）

3 総代の選任

・会員から異議がない場合
または
・異議の申出をした者が選任区域の会員数の1/5に達しない総代候補者

・選任区域の会員数の1/5以上の会員から異議の申出があった総代候補者

当該総代候補者が選任区域の総代定数の1/2以上

当該総代候補者が選任区域の総代定数の1/2未満

③他の候補者を選考

③、⑤いずれか選択

⑥欠員（選考を行わない）

（上記2以下の手続きを経て）

理事長は総代に委嘱

総代の氏名を1週間店頭掲示

■ 令和6年度通常総代会について

令和6年度通常総代会は、6月18日に開催され、次の事項が報告ならびに決議されました。

報告事項 第98期業務報告、貸借対照表および損益計算書の内容報告の件

決議事項

第1号議案 第98期剰余金処分案承認の件

第2号議案 総代候補者選考委員21名選任の件

第3号議案 理事1名選任の件

第4号議案 監事全員任期満了に伴う選任の件

第5号議案 退任理事および退任監事に対する退職慰労金贈呈の件

第6号議案 会員除名の件



■ 総代（令和6年6月18日現在）氏名の後の数字は総代への就任回数

（50音順・敬称略）

第一選任区 27名（半田市）

浅野 皇② 石川 勉⑤ 石川裕子② 稲生俊彦①
今津 昭⑦ 小栗利朗④ 梶山美也④ 春日井仁②
加藤順三④ 久米宏和② 酒井良輔② 榎原総一郎①
榎原康徳① 澤田貞雄⑤ 杉江 伸① 鈴木裕二④
竹内和彦⑤ 竹内稔幸⑤ 竹内政道① 新美喜久子②
新美金之介④ 新美保則② 間瀬 正⑦ 松井恭行②
水野貴之② 山下勇樹① 吉田英一郎③

第二選任区 13名（阿久比町、東浦町、高浜市、碧南市、刈谷市、豊明市、知立市、安城市、西尾市）

石川 昭① 岡戸利直⑥ 岡戸良樹① 久米賢治⑧
澤田正彦② 長坂昭彦⑥ 長坂勝之③ 長坂嘉久②
成田盛雄⑦ 新美尚史② 早川 誠⑦ 水谷武夫②
山内美幸④

第三選任区 17名（常滑市、知多市）

相川保夫④ 磯部 栄② 市田浩樹② 伊奈憲正②
尾之内茂樹① 加藤幹男① 亀岡基幸⑦ 後藤彰一郎④
澤田研一⑦ 竹内敬二⑤ 土井政視① 永田明世⑤
新美範恭⑤ 野村圭市⑦ 牧野克則⑥ 森下 豊④
山口 隆⑧

第四選任区 15名（武豊町、美浜町、南知多町）

家田馨子① 石橋良一② 磯部義金⑦ 伊藤 学③
内田新三⑥ 蟹江亮次⑧ 坂下和久③ 清水草弘②
白藤嘉康④ 坂野豊和① 水野雅之④ 粕山孝夫⑨
森田剛司① 横田和弘② 渡邊幸一⑥

第五選任区 16名（東海市、大府市、名古屋市、長久手市、日進市、みよし市、東郷町）

出原輝明② 加藤弘人③ 木下 広② 小島睦人①
佐藤雅之③ 篠原信司⑦ 篠元清一⑥ 白羽文彦⑦
鶴田修一③ 中川秀信① 中本和則① 新美政衛④
坂野友昭⑤ 平松幹尋① 本多伯舟① 山田 護②